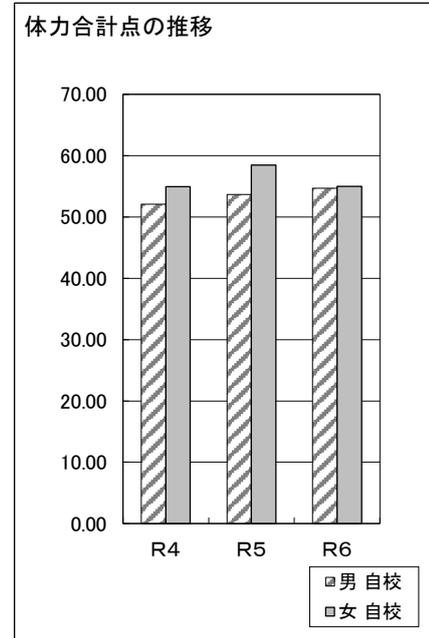
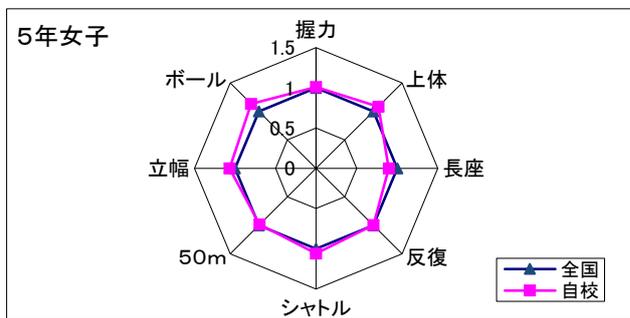
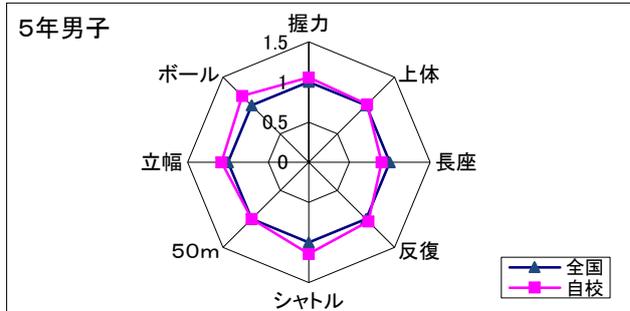


学校名	小23 昭和中央小学校
-----	-------------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値							体力合計点			
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	16.93	19.55	30.41	42.39	53.55	9.52	162.59	24.18	52.06	53.65	54.68
		比較	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	15.94	19.69	34.20	38.61	38.71	9.89	152.84	14.92	54.95	58.47	55.00
		比較	○	○	△	△	○	△	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	長座体前屈	握力
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と平均値を比較すると、男子は0.08秒、女子は0.44秒遅くなっており、全国平均を下回っている。 体育科の授業で、短い距離を走る運動を行うことが年間を通して全学年で徹底できていなかった。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と平均値を比較すると、全ての学年で全国平均・県平均を下回っている。 体育科の授業の準備運動で、柔軟運動を継続して行う必要がある。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と平均値を比較すると、男子3学年、女子3学年記録が伸びている。今年度、実施した取組の成果が少しずつ表れているので継続して行う。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合		朝食を毎日食べる児童の割合		1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合	
男子	全国 93.3 自校 98.0	男子	全国 81.3 自校 91.0	男子	全国 90.8 自校 97.4
女子	全国 86.2 自校 90.0	女子	全国 79.5 自校 86.0	女子	全国 84.0 自校 93.6
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに、前年度よりも好きと答える児童の割合が高まり、全国平均を上回った。 年間を通して、運動用具の充実を図ったり、休憩時間には全校児童で外遊びをする時間を設けたりしたことが効果的だった。 		<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は前年度よりも朝食を毎日食べる児童の割合が高く、女子は前年度と同じ結果だった。どちらも、全国平均を上回った。 自校では年に3回、健康週間を設け、その際に朝食の大切さを呼びかけたことが効果的だった。 		<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女とも、全国平均を上回る結果となった。 男女ともに、1週間の運動時間が0分の児童も1名ずつ見られた。 引き続き、外遊びを奨励したり、運動用具の充実を図ったりする。 	